

一級河川 広瀬川  
堤防強化事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策1：緊急水害アクション（3か年緊急レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：伊勢崎市宮子町 ほか
- 河川名：一級河川 広瀬川
- 事業内容：堤防強化全体延長 990m
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：令和元年度～令和3年度（3年間）
- 計画規模：出水時における堤防機能の確保

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して堤防を強化しました



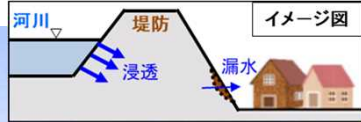
堤防が決壊するおそれなくなり安心できる。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
洪水時に水位が高い状態が続いた時※の堤防の安全性	△：決壊の恐れあり	○：安全

※記録が残る過去の降雨から、最も堤防に河川水が浸透する条件を想定

実施前

◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがありました。



既設堤防

実施後

◆堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。

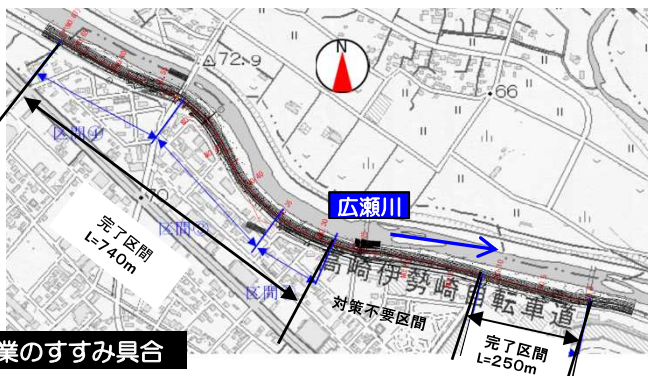


ドレーン工

事業の進捗状況（R3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度に事業が完了し、堤防が強化されたことで、水害のリスクが軽減されました。



事業のすずみ具合



カゴ枠部



ブロック部

事業開始

事業完了